

弓削高ニュース

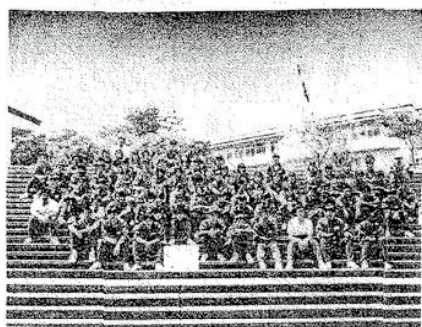
平成10年6月6日
No.19
発行責任者 河原

国立吉備少年自然の家

着実で、新たな一歩

1年生 集団宿泊研修

毎年弓削高校の新生生にとって恒例となっている集団宿泊研修は、昨年までは玉野青少年スポーツセンターでしたが、今年からは岡山県の中央に位置する吉備高原にある「国立吉備少年自然の家」で四月二十九日、五月一日の期間行われました。



1年生全員でのスナップ写真



野外実習の様子

数年連続してきた玉野のスポーツセンターにおける新生生宿泊研修は、本年度より吉備高原にある国立吉備少年自然の家で新たにスタートすることとなりました。岡山県のほぼ中央に位置するこの宿泊研修施設は室内キャンプファイヤ場を備えていたり、近くの前の湖（鳴滝ダム湖）でのカッターなどの研修もできる自然あふれる環境にある施設です。

今年度の宿泊研修は新たなスタートというところで、昨年までなかったこともありました。特に班単位での活動を重視し、行事のほとんどを班長の下に分担による運営とし、今後行われる学校行事にお互いに話し合いをしながらか企画・運営・参加してゆける基礎を確立できればと思いました。

初日に行った班別のオリエンテーリングはかなり頑張った班があり得意差がかなりありました。なお、時間になってもなかなか戻ってこない班がひとつあり心配しましたが、時間オーバーながら全員無事帰還しました。

この吉備高原には森林学演習施設や、岡山県の科学や産業の展示施設「ニユーサイエンス館」などがあり、今回はウォークラリーにそれらの施設の見学や、岡山の地理や歴史に関する課題も取り入れたものになりました。班によつては「ニユーサイエンス館」に長く滞在し、なかなか本館に帰ってこないこともありました。

キャンプファイヤでは各班からのアイデアを凝らした出しもの「スタンプ」があり、なかには笑いを誘うものもありました。



ウォークラリーから戻って

この研修を経るころには新しい友達もできた生徒もいたようで、ここで得たものを今後3年間の学校生活に活用し充実した高校生活を送ってもらう糧となつてくれればと思います。

Here We are in new world!

うまく解れるかな？



おめでとう 仁本先生 女兒誕生



仁本典子先生

本年度ご出産の為、三月末より長期の休職に入つておられる仁本典子先生に先月の十六日に、待望の赤ちゃんが産まれました。女の赤ちゃんということで、母子ともに元氣だということです。たいへんおめでとつございます。

ありがたう

生活委員会が中心となつて集めているテレホンカードですが、このたび株式会社セトア勤務の方から九八〇枚いただきました。環境デザイン科三年の杉山 綾さんのお母さんの会社の同僚の方ということです。たいへんありがたうございます。

6月の行事予定

- 7日 レタリング検定/危険物取扱試験
- 9日 農機センター実習（～11日）
- 17日 新入生歓迎球技大会
- 30日 卒業生を囲む会
- 26日 農く意見発表会（日本原高校）

次号予告
新入生歓迎球技大会 他

スポーツ

柔道部早くも一勝目

先月行われた美作地区総合体育大会で、本年度から同好会から部活動へと昇格したばかりの本校柔道部（顧問：川崎先生、部長：枝3 芳賀君）が林野高校柔道部を相手に念願の初勝利を早くも手にしました。部長の芳賀君は「初勝利をあげてよかった。今後後輩にも頑張ってもらいたい。」と初勝利獲得のコメントを述べています。今後とも新星柔道部の活躍に期待しましょう。

陸上県大会へ

本校陸上部一年生の池上裕常君（中央中出身）が美作総体陸上三〇〇m障害物の部で優秀な成績を修め、県大会へと駒を進めることになりました。